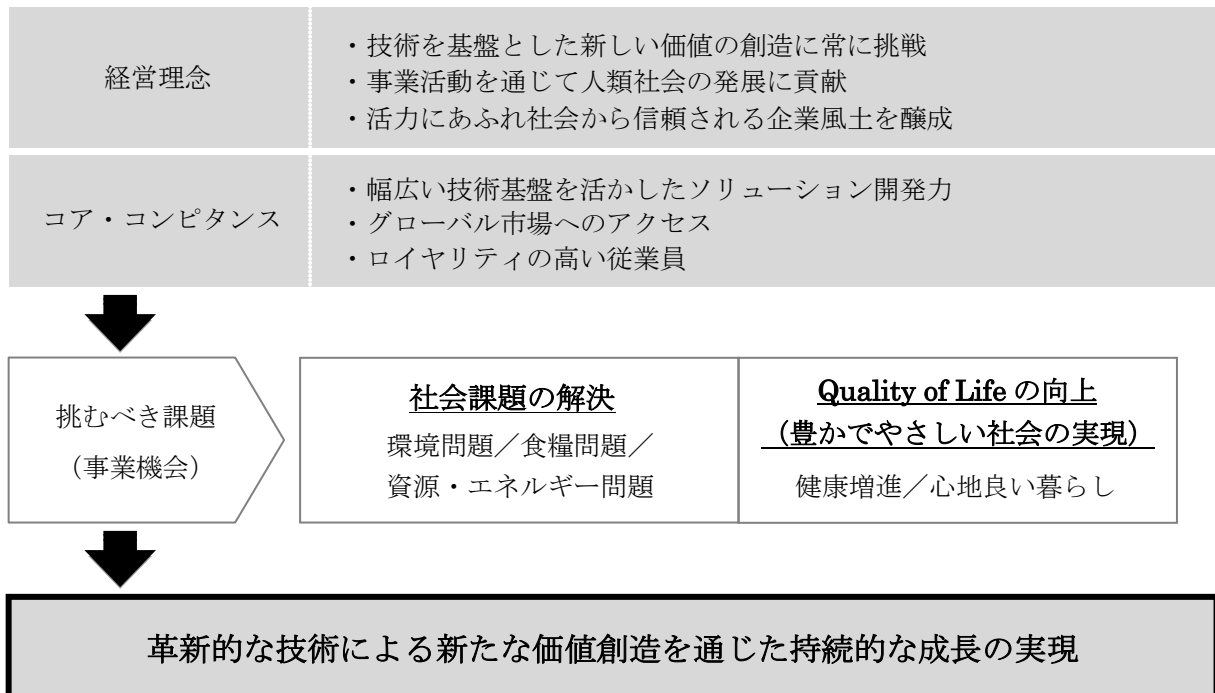


## 2016～2018年度 中期経営計画を策定 Change and Innovation ～ Create New Value ～

住友化学は、このほど、2016～2018年度の中期経営計画を策定いたしました。当社は、革新的な技術による新たな価値創造を通じた持続的な成長の実現を目指し、本中期経営計画では、「Change and Innovation ～ Create New Value ～」をスローガンとして掲げます。現行中期経営計画で実現した強固な財務基盤をベースに攻めの経営に取り組み、持続的な成長を続けるレジリエントな住友化学への変革をより一層加速してまいります。

### <2016～2018年度 中期経営計画の概要>

#### 1. 住友化学の目指す姿



#### 2. 基本方針

##### (1) 事業ポートフォリオの高度化

「環境・エネルギー」「ICT」「ライフサイエンス」を中心とした、「技術」で勝負できる事業分野に経営資源を投入し、社会が抱える諸課題に対し、「技術」を基盤とした新しい価値を提供する。また、投資計画は4,000億円を基本とするが、これに加えて戦略的M&A枠として3,000億円を設定し、スペシャリティケミカル分野での大型投資の機会を模索する。

##### (2) キャッシュフロー創出力の強化

筋肉質な財務基盤の維持、キャッシュフローを安定して生み続ける体質を定着させ、大型投資を機動的に実施できる体制を構築する。

### (3) 次世代事業の早期戦列化

重点3分野である「環境・エネルギー」「ICT」「ライフサイエンス」への投資を継続し、研究テーマの着実な事業化を図る。また、重点3分野の「境界領域」でのソリューション提供に取り組む。

上記3点とともに、(4) グローバル経営の深化 (5) コンプライアンスの徹底、安全・安定操業の確立と継続に取り組めます。

## 3. 経営目標

本中期経営計画の経営目標（連結）は、下表の通り設定いたしました。

	2018年度 計画	(ご参考) 2015年度 予想
売上高	25,400億円	22,500億円
営業利益	2,000億円	1,550億円
経常利益	2,100億円	1,700億円
純利益	1,100億円	800億円

【2016～2018年度 前提】  
ナフサ：45,000円/kl  
為替：120円/米ドル

中長期的には、下記の数値目標の安定的な達成を目指してまいります。

	中長期的に目指す姿 (数値目標)	2018年度 計画	(ご参考) 2015年度 予想
ROE	10%以上	12%	10%
ROI	7%以上	7%	5%
D/E レシオ	0.7倍程度	0.6倍～0.7倍 <sup>※2</sup>	0.7倍
配当性向	30%程度	—	29%
利益成長 <sup>※1</sup>	年7%以上	年11%	—

※1 直前中期経営計画最終年度からの当期利益の年率成長率 ※2 戦略的M&A 枠による投資後

以上

#### (注意事項)

本資料に掲載されている住友化学の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた情報にもとづき算出したものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績等に重大な影響を与えうる重要な要因としては、住友化学の事業領域をとりまく経済情勢、市場における住友化学の製品に対する需要動向、競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場において住友化学が引き続き顧客に受け入れられる製品を提供できる能力、為替レートの変動などがあります。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。